

7/16～8/15の開塾予定 & 朝カリのお知らせ

7/22までの火～金曜日 放課後～17:30

土曜日、7/26～(夏休み) 9:00～12:00

休塾日 日・月曜日、祝日、8/10～15



昨年に引き続き、今年も教育委員会とコラボし、夏休み中(朝カツ期間は7/28～8/5)の学習をサポート! さまざまな特別活動も準備しています!

奈井江町出身のアーティストである本濃研太さんを講師にお迎えし、段ボールでお面を作ったり(4年生以上)、旭川工業高等専門学校とコラボし、特別な紙飛行機を作ったりもします(全学年)。また、保健センターとのコラボで、料理教室も開催します(3～4年生)。

そして、8/6(土)には、音楽の特別授業「夏の華リサイタル.2022」を文化ホール(コンチエルトホール)にて行います!

教育長に「ななかまノート」を見てもらおう!

今年度から始めた、自分の“好き”をとことん深める「ななかまノート」。

6/30(木)、教育長がみんなのノートを見に来てくれました。

筆算や漢字の書き取りのほか、辞書の使い方やディズニーの研究、オリジナル・キャラクターの作画などが、ななかまノートにたくさん記されていて、子どもたちの多彩な“好き”に教育長は興味津々。ノートの3/4に亘ってビッシリ書いてくる子どももいました。

1枚1枚ノートを捲り、ときどき子どもたちに質問してから、コメントカードに感想を書いて子どもたちに手渡しました。直接話すことの少ない教育長に見てもらえたことは、子どもたちにとって良い刺激になったと思います。

「教育長に見てもらおう!」は、これからも定期的開催していく予定です。今のところ、ななかまノートに取り組む子は少数ですが、“好き”に夢中になれた瞬間を、少しずつ積み重ねていってもらえたら嬉しいです。



まちの先生に教わる特別授業 「陶芸にチャレンジしよう」 続編

5月に第一回目を開催した特別授業「陶芸にチャレンジしよう」の第二回目を6/25(土)に開催しました。

前回、粘土をこねて形成したお皿や置物を、奈々窯会さんに素焼きしていただきました。今回は、絵付けの授業です。

子どもたちには事前にワークシートを配布し、どのような色をつけるかイメージしてもらいましたが、いざ作品を目の前にすると、新たなイメージもぐんぐん湧いてきます。



陶芸用の絵の具は、焼き上がると濃く発色するため、水を多めに混ぜながら、慎重に作業を進めていきます。納得がいかなければ水で消して、再度チャレンジします。

絵の具だけではなく、陶芸用のパステルや、転写シールも使いながら、思い思いの作品を仕上げた子どもたち。3時間ノンストップで集中し続けていた子もいました。

後日、奈々窯会さんに透明の釉薬(ゆうやく)をつけていただき、本焼きが完了。

(釉薬とは、表面を覆うガラス質の膜のことです。これがあることで、表面がツルツルとした、売り物のような仕上がりの陶器になります。)

7/5(火)から、子どもたちへ作品の返却を始めました。本焼きの前と後では印象がまた変わっていて、感動の声が聞こえてきます。小さなアーティストたちが、こだわり抜いて創り上げた作品は、きっとお家でも大活躍してくれることと思います。

